

矢部町



ふるさとの『心』再発見 矢部町老人大学「滝と石橋」 写真集製作

“石橋と滝と溪谷のふるさと” 矢部町では、矢部町老人大学大学院のメンバーが、「ふるさと再発見 矢部の滝と石橋」というカラー写真集（全94ページ）を製作しました。メンバー自らが、矢部48滝と呼ばれる滝を探し求め、17の石橋とともにカメラに収めた、手作りの結晶です。

ページを開くと、ふるさとを思う心があふれた写真は、作品としてもすばらしいものですが、素朴な温かさを感じます。

●お問い合わせ/(0967)72-1111 矢部町役場企画課

宮原町

銭形平次の気分で、
カチカチッ
「火打石」セット販売



宮原町ばらコンサート実行委員会が、「火打石」セットを製作販売しています。火打石は町を流れる氷川のかつての特産品だったので、「火の国発祥の地」を公言する同町のPRと、コンサートの資金捻出を兼ねて発売したものです。（1セット2,000円、郵送可）

銭形平次でお馴染みの「切り火」は、不浄を絶ち、邪を払い、外出やものごとの始まりに無事安泰を祈るもので、出掛ける人の右肩口後ろから切りかけるのが作法となっています。

●お問い合わせ/(0965)62-2311 宮原町役場企画室

西合志町

電話とファックスで情報提供 「にしごうしテレホンガイド」

西合志町では、町役場への届け出や手続き方法、施設の案内、催し物情報などを電話とファックスでお知らせする「にしごうしテレホンガイド」のサービスを十一月一日から始めました。ファックスを利用すれば、地図なども取り出せ、内容も保存できて大変便利です。サービス内容は、住民登録の届け出や国民年金などのくらしの手続きなど百八十項目。スタート後、二カ月間の利用は、電話約千件、ファックスが約二百五十件でした。町内外を問わず、みなさんからのアクセスをお待ちしています。

（西合志町役場）坂口 和也さん



●お問い合わせ
(096)242-1111 西合志町役場

温泉の宅配サービス開始

植木町社会福祉協議会では、在宅介護で寝たきりの人を対象にした温泉の宅配を、12月から始めました。

温泉の良さを味わってもらい、また、リハビリにも役立ててもらおうと始めたもので、宅配するのは月3回。1年を通じで行うのは、県内でも初めてのことです。

湯は、植木温泉内にある町高齢者福祉センターの泉源からくんだもの。専用の宅配車を使って自宅へ巡回します。

●お問い合わせ/(096)272-1111 植木町役場



植木町

三加和町



自分たちの手で卒業証書づくり 手漉き和紙に挑戦

春富小学校6年生（29人）が町公民館で、手漉き和紙づくりに挑戦しました。

本町では、30年ほど前までは、県内有数の和紙生産地でありながら、その後途絶えていました。そこで、町の貴重なふるさと伝統工芸の掘りおこしと、学習の一環として、手漉き和紙づくりの再現が行われています。

児童たちは、和紙づくり保存会の指導で、原料を溶かしてある舟の中から、箕（す）と桁（けた）を使って、卒業証書に使う紙を漉くなど、全く初めての体験をしました。

●お問い合わせ/(0968)34-3111 三加和町役場社会教育課

童心が湧き出す…「まちのおもちゃ箱」

キリシタン文化と陶石の町、天草町にまた一つユニークな施設が加わりました。それは「まちのおもちゃ箱」という天草土人形をはじめ全国の玩具・遊び道具を収集した資料館です。ここに来ると幼い日の思い出にだれもが出会え、そして、きつと新しいときめきを感じることでしょう。時にはそんなやさしい気持ちになれるお土産はいかがですか？

（天草町役場）大脇 文穂さん



場所 天草町・天草口ザリオ館横
開館時間 9:00～16:30
館内案内 日本各地の民族玩具コーナー
ふるさと伝承コーナー
企画展示コーナー

●お問い合わせ
(0969)42-5259
(口ザリオ館と併用)

天草町

水上カントリーパーク完成間近！

自然林の森を活かした環境共生型のカントリーパークが、今春完成します。公園面積は5.3haで、将来は鎮守の森のようなふるさとの森づくりの核をなす施設として、スポーツやイベントなどに利用できる多目的広場、緩やかな斜面を利用し緑陰植栽を行った芝生広場、スベリ台などの遊戯施設を配置し、地域の子供たちと村外からの子供たちの交流の場となるわんぱく広場、子供たちに宇宙へのロマンを与えるための天体観測スペースキャビンを整備しております。

●お問い合わせ/(0966)44-0311 水上村役場経済課



水上村

三角町



ラン栽培が体験できる 戸馳・花の学校オープン間近

三角町は、昭和63年に自治省のリーディング・プロジェクトの指定を受け、戸馳島に花の学校の建設を進めてきました。同施設は「農村部と都市部の交流」をテーマに、人と人との交流を深めて地域の活性化を目指します。観光客向けに家族で遊べる芝生広場を設置。地元生産者の栽培の見学や花の観賞、花の工芸の実習ができます。

4月オープン予定で、37,000㎡の敷地内には研修室、談話室、花に関する図書室、花の工芸を行うアトリエ、熱帯植物の温室を備えた本館、および農家のラン栽培が見学できるガラスハウス5棟が整備されています。

●お問い合わせ/(0964)53-1111 三角町役場